

令和元年度第3回学校運営協議会議事録

実施日時 令和2年2月1日（土）9:30～11:00

I. 会長挨拶

会長欠席のため、副会長から会議開始の挨拶

II. 校長挨拶

11月22日文化祭を実施した。生徒たちはみんな昨年度以上に頑張った。3年全クラスとフォークソング部、和太鼓部、演劇部が舞台上で素晴らしいパフォーマンスを見せてくれた。生徒会からは自分たちもやりたい、という声があがりダンスをしたが大変盛り上がった。来年度からは文化祭の一般公開を実施する。1月末には修学旅行で長崎に行ってきた。これまでより泊数も増やし3泊に、移動手段も変わり、新幹線と船を利用、民泊も大成功程に終えることができた。五島列島から長崎までのフェリーは激しく揺れ、気分が悪くなった生徒もいたが、その後のバスの中ではすっかり回復し元気になった。ハウステンボス散策は小雨の中であったが、夕刻には雨もあがり、夜景がきれいに見えた。2期生からの修学旅行は6月の北海道になる。入学後すぐに実施していた新入生宿泊研修は来年度からは校内での研修にかえる。選択科目が増え、授業を受け持つ教員の時間割調整が難しくなること、授業スタート時に自習となることを防ぎ、いい授業開きをしたい、ということから変えることとした。オープンスクールについて、生徒参加人数は昨年並みだが、参加する生徒の姿勢が素晴らしい。きちんと説明を聞き、前向きな気持ちが伝わる。1月25日には、本校教員が東淀川中学校で話をさせてもらった。東淀中学校や他の近隣中学校とは、陸上、バスケ、ラグビー部の活動を通じて交流もすすめている。昨日は、他の高校の陸上部、中学生、本校生が、同じグラウンドで練習をしていた。昨年12月末には、東淀中学校生徒会と本校生徒会で、クリスマスオブジェを一緒につくる交流を行った。中高での連携が深まる大変よい機会を与えていただけた。

III. 報告及び協議

① 令和元年度学校経営に係る自己評価（案）について

- ・第2回授業アンケート結果
- ・令和元年度「学校教育自己診断」アンケート結果
- ・令和元年度学校経営計画および学校評価（案）

※保護者からの「意見書」の提出はなし

○「授業アンケート結果」については、授業中は集中して先生の話や指示、アドバイスを聞いているなど、9つの質問をした。全体として評価が高かった第1回目アンケートの結果をほぼ維持し、全体的にこれ以上数字をあげていくのは難しいレベルではあるが、それぞれの教科で、なぜ評価が上がったのか、下がったのかの分析をしているところ。改善策を検討中である。

○「学校教育自己診断アンケート結果」については、肯定的意見の高いものは「先生は親しみやすい雰囲気をもって話しやすい（北淀76%・淀川清流71%）」。「北淀高校に入学してよかった（生徒71%・保

護者82%)。「淀川清流高校に入学してよかった(生徒79%・保護者91%)」など。肯定的意見が低いものは「学校で保護者や地域の人たちと関わる機会がある(北淀保護者47%・淀清保護者44%)」。「学年通信や学校のホームページをよく見ている(北淀生徒24%保護者79%・淀清生徒25%保護者62%)」

○「学校経営計画および学校評価」については、学習指導について、生徒・保護者からの肯定的意見が68%・54%に対して、教員の「生徒のレベルに応じたわかりやすい授業にする努力をしている」が86%となっている。生徒の受け止めとのギャップを埋めるため、授業力の向上をより進めていきたい。今年度も9月に全校一斉研究授業を実施したが、このような取組みをいっそうすすめることが必要。「学校に行くのが楽しい」は生徒・保護者ともに肯定的意見が高い。さらに魅力ある学校づくりをすすめたい。本年度の取組みでは、専門コース「造形」でさらに高い評価を得ている。検定試験を受ける生徒が増えた。「人権教育・国際理解教育の推進と生徒の居場所・出番作り」では、「暴力・ネット・人間関係のトラブル」が昨年度より減少。人権教育の取組みや丁寧な指導の成果と思われる。学校行事の満足度は減少した。さらなる内容の充実が必要だと考える。部活動は加入率が前年度を上回った。「教職員の資質向上とOJTの充実」の取組みでは、特に若い教員が成長していることがあげられ、新校の立ち上げにも積極的に参加している。ICT機器の活用について、毎日使っているが30%、必要に応じて使っているが88%。電子黒板導入の成果だと考える。

【委員意見など】

(委員) 授業アンケート結果について大きく伸びている教科があるが、理由は？

(事務局) 教員の努力はもちろんある。総合学科で、より専門的な科目が増え、生徒が満足する内容、特徴的な授業を展開できるようになった。

(委員) 生徒の満足度が高いと、保護者もうれしい。たとえ1科目でも、生徒が気に入る授業があるといい。

(委員) 各教科でどのような努力をされているか？

(事務局) どの教科でも平均より高いが、現在各教科ごとに、評価が伸びたところも、下がったところも分析をしてもらっている。

② 令和2年度学校経営計画について

・令和2年度学校経営計画(案)

めざす学校像を、生徒が「できる・わかる・のびる」を実感する学校とし、エンパワメントスクールとしてわかりやすい表現にした。中期的目標の説明(「令和2年度学校経営計画」の資料あり)。

【委員意見など】

(委員) 文化祭について、発表をしている体育館側は賑わっているが、展示などの校舎側が少し寂しい印象。文化祭を他校生徒などにオープンにしたり、フランクフルトや焼きそばなど飲食物の出店は難しいのか。飲食物の出店は、生徒の連帯感もわくし、客も並んででも買うのが楽しいと思う。

(事務局) 出店は衛生面のハードルが高く、アレルギーの問題もある。他の活動で活性化する手段を考えたい。

(委員) 保健所に届ける必要もある。

(役員) めざす学校像の記述から、ユネスコスクールや国際理解教育をはずした理由は？

(事務局) めざす学校像はシンプルにわかりやすいものにした。エンパワメントスクールとしてめざしているものがなにかわかりやすい表現にした。ユネスコスクールや国際理解教育は中期的目標に明示している。

(役員) 人権教育についての記述は？

(事務局) 中期的目標の「4. 自尊感情・自己有用観を育む教育を推進する」に記載している。日ごろから人権教育を行い、日々の生徒指導においても、生徒に寄り添う指導をしている。

③ 職員の任用に関する意見について
ご意見なし

IV. その他

- 次年度委員について
- 次年度の会議日程（予定）について
6月7日(日)、10月24日(土)、1月30日(土)

校長より・・・1年間、皆様にはさまざまなご意見をだしていただき感謝する。皆様のご意見は関係教員や、分掌等に伝え、来年度以降の学校経営に活かしていきたい。